

低汚染形ふっ素樹脂上塗り塗料

# デュフロン®100フレッシュII

## 特長

- ① 耐候性にすぐれています。
- ② 低汚染性にすぐれています。
- ③ 塗料に鉛・クロムを配合していません。
- ④ 耐薬品性(耐酸・耐アルカリ)、耐水性にすぐれています。

## 用途

橋梁・タンク外面・集合煙突・鉄塔・野外鉄骨・水門扉・プラントなど高耐候性を求められる鋼構造物の上塗り。

## 塗装仕様例

### ■ 新設塗装仕様

工程	塗料名 (一般名称)	使用量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	塗り回数	塗り重ね乾燥 時間(23℃)	シンナー希釈率 (%)	塗装方法	標準膜厚 (μm/回)	
前 処 理	素地調整	ブラストでISO Sa2 1/2 まで除錆する。						
	プライマー	ニッペジンキー1000P (無機ジंकリッチプライマー) または ニッペジンキー8000メタルグレー (有機ジंकリッチプライマー)	0.16 0.20	1 1	3日以上 6ヵ月以内 1日以上 6ヵ月以内	ニッペジンキー1500 シンナー(0~5%) ニッペジンキー8500 シンナー(5~15%)	エアレス エアレス	15 15
現 場	2次素地調整	発錆部、劣化部は電動工具を主体としてISO St3まで除錆する。						
	補修塗装	ハイボン20デクロ (変性エポキシ樹脂下塗り塗料)	(0.20)	1	16時間以上 10日以内	ハイボンエポキシ シンナー(0~5%)	はけ ローラー	(50)
	下塗り	ハイボン20デクロ (変性エポキシ樹脂下塗り塗料)	0.20	2	16時間以上 10日以内	ハイボンエポキシ シンナー(0~5%)	はけ ローラー	50
	中塗り	デュフロン100中塗 K (ふっ素樹脂塗料用中塗り塗料)	0.14	1	16時間以上 10日以内	ハイボンエポキシ シンナー(0~5%)	はけ ローラー	30
	上塗り	デュフロン100フレッシュII (低汚染形ふっ素樹脂上塗り塗料)	0.12	1	—	デュフロン100フレッシュII シンナー(0~10%)	はけ ローラー	25

### ■ 塗り替え塗装仕様

工程	塗料名	使用量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	塗り回数	塗り重ね乾燥 時間(23℃)	シンナー希釈率 (%)	塗装方法	標準膜厚 (μm/回)	
現 場	素地調整	電動工具、手工具を用いて劣化した旧塗膜を除去し、発錆部はISO St3まで除錆する。						
	補修塗装	ハイボン20デクロ (変性エポキシ樹脂下塗り塗料)	(0.20)	1	16時間以上 10日以内	ハイボンエポキシ シンナー(0~5%)	はけ ローラー	(50)
	下塗り	ハイボン20デクロ (変性エポキシ樹脂下塗り塗料)	0.20	1	16時間以上 10日以内	ハイボンエポキシ シンナー(0~5%)	はけ ローラー	50
	中塗り	デュフロン100中塗 K (ふっ素樹脂塗料用中塗り塗料)	0.14	1	16時間以上 10日以内	ハイボンエポキシ シンナー(0~5%)	はけ ローラー	30
	上塗り	デュフロン100フレッシュII (低汚染形ふっ素樹脂上塗り塗料)	0.12	1	—	デュフロン100フレッシュII シンナー(0~10%)	はけ ローラー	25

・上記の各数値は、すべて標準のものです。被塗物の形状、素地の状態、気象条件、施工条件によりそれぞれ多少の幅を生じることがあります。  
 ・塗料の塗り重ねは所定の塗り重ね乾燥時間を守ってください。(縮み、割れ、乾燥不良、付着不良などが起こります。)

## 容量

15kgセット(塗料液/硬化剤=12.5kg/2.5kg)  
 3kgセット(塗料液/硬化剤=2.5kg/0.5kg)

## 色相

各色

# デュフロン®100フレッシュII

## 使用方法

下地調整：被塗面に付着したダスト・海塩粒子・水分・油・その他の異質物を清掃し、清浄ケレンしてください。

混合：2液形のため「塗料液/硬化剤=5/1(重量比)」の混合比により混合し、十分かくはんしてください。

ポットライフ：6時間(23℃)

希釈材：デュフロン100フレッシュIIシンナー、デュフロン100フレッシュIIシンナーW、デュフロン100フレッシュIIシンナーS

塗装方法	はけ、ローラー塗り	エアレススプレー塗り
希釈率	0~10%	10~20%
塗付量	0.12kg/m <sup>2</sup>	0.14kg/m <sup>2</sup>
膜厚(ドライ)	25μm	25μm
膜厚(ウェット)	50μm	50μm

※上記の各数値は、標準的な数値です。被塗物の形状・素地の状態・気象条件・希釈率および測定機器・測定方法により増減します。

※上記の使用量は、記載の塗装方法で標準的に使用する量を記載しています。必要に応じ、所定の使用量・膜厚になるように使用量・塗り回数を調整してください。

※デュフロン100フレッシュIIシンナーには同夏用(S)と同冬用(W)がございます。

エアレス条件：一次圧0.4~0.5MPa 二次圧12~15MPa  
チップNo.163-513,515など

乾燥時間	5℃	23℃	30℃
指触乾燥	1時間	30分	20分
半硬化乾燥	3時間	2時間	1時間
塗り重ね乾燥	24時間以上	16時間以上	16時間以上

※上記の乾燥時間は目安です。使用量、通風、湿度および素地の状態によって異なります。

## 塗膜性能(JIS K 5659 上塗り塗料1級に準拠)

試験項目	規格	性能
容器の中の状態	かき混ぜたとき、堅い塊がなくて一様になる	合格
表面乾燥性	表面乾燥する	合格
塗膜の外観	正常である	合格
ポットライフ	規定時間後、使用できる	合格
隠ぺい率(%)	白・淡彩は90以上、鮮明な赤及び黄は50以上、その他の色は80以上	合格
鏡面光沢度(60度)	70以上	合格
耐屈曲性	折曲げに耐える	合格
耐おり落下性(デュボン式)	塗膜に割れ及びはがれが生じない	合格
層間付着性II	異常がない	合格
耐アルカリ性	異常がない	合格
耐酸性	異常がない	合格
耐湿潤冷熱繰返し性	湿潤冷熱繰返しに耐える	合格
混合塗料中の加熱算分(%)	白・淡彩は50以上、その他の色は40以上	合格
促進耐候性	照射時間2000時間の促進耐候性試験に耐える	合格

※上記結果は、弊社社内試験による。

## 施工上のご注意

1. ショッププライマー塗装後、ショッププライマーの単独暴露期間が長くなると塗膜劣化・損傷が多くなり、補修面積の拡大につながります。塗装鋼板の工場および現場での保管および搬送・建設時には十分に注意するとともに、できるだけ早く下塗り塗装をしてください。(屋内で保管することが望ましい)。
2. 塗膜欠陥のおこりやすい溶接部などの現場接合部、および下塗り塗膜損傷部については入念な素地調整後、補修塗装をしてください。
3. 現場塗装時、工場塗装の塗膜を入念に清掃してから塗装してください。
4. 0℃以下の気温が連続する場合、湿度85%以上の場合は施工しないでください。
5. 水・アルコール系溶剤の混入は絶対に避けてください。
6. 塗膜の乾燥過程で水分の影響を受けた場合(高湿度、結露、降雨など)、塗膜表面が白化するおそれがあります。水分の影響を受けるおそれがある場合は、塗装を避けてください。
7. 硬化剤は湿気や変質しやすいので密栓して貯蔵してください。
8. 溶剤系塗料のため、室内での塗装は必ず換気を行ってください。また、外部での塗装においても、換気口・空気取入口などに養生を行い、溶剤蒸気が室内に入らないように注意してください。居住者へのご配慮をお願い致します。
9. エポキシ系およびふっ素樹脂塗料用中塗り塗料は、塗装後短時間のうちに降雨や結露あるいは高湿度など水分の影響を受けると白化現象を起こします。このような場合、ペーパー掛け、シンナー拭きなどで白化した表層を除去した後、塗装してください。また、これらの塗料の乾燥時間は

低温になると著しく遅くなり、乾燥過程で種々の塗膜欠陥を生じるおそれがありますので、5℃以下の気温が連続する場合施工しないでください。

10. 補修塗装で下塗り、中塗りを塗り重ねる場合は入念な面荒しを行ってください。
11. 上塗りを塗り重ねる場合は3日以内に塗り重ねてください。3日を超える場合は、目荒しを行ってください。
12. デュフロン100フレッシュIIの上にデュフロン100フレッシュIIを塗り重ねる場合は、面荒しもしくは中塗リから塗り重ねてください。
13. つや調整品では、はけ、ローラーでの塗装はむらが出やすくなりますので、スプレー塗装をおすすめいたします。
14. つや調整品では、塗り継ぎや補修でつやむらが出やすいので、面を切って通して塗装してください。
15. つや調整品は被塗物の形状、素地の状態、膜厚、色相、塗り重ね乾燥時間などにより、実際のつやと若干違って見える場合がありますので、事前に試し塗りをして確認してください。
16. つや調整品は、使用中にも塗料液が分離しやすい場合がありますので、適宜かくはんしながらご使用ください。
17. 作業前に「安全衛生上の注意事項」をご参照ください。
18. 製品安全に関する詳細な内容は安全データシート(SDS)をご参照ください。

## 安全衛生上の注意事項 デュフロン100フレッシュII ホワイト塗料液

### 横倒禁止




1. 本来の用途以外に使用しないでください。
2. 使用前に取扱説明書を手入してください。
3. すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないでください。
4. 熱/火花/炎/高温のもののような着火源から遠ざけてください。—禁煙です。
5. 容器を密閉しておいてください。
6. 容器を接地/アースをとってください。
7. 防爆型の電気機器/換気装置/照明機器を使用してください。
8. 火花を発生させない工具を使用してください。
9. 静電気放電に対する予防措置を講じてください。
10. 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないでください。
11. 取扱後は、手洗いおよびうがいを行ってください。
12. この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないでください。
13. 屋外または換気の良い場所でのみ使用してください。
14. 必要な時以外は、環境への放出を避けてください。
15. 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用してください。
16. 気分が悪い時は、医師の診断/手当を受けてください。
17. 口をすすいでください。
18. 容器からこぼれた時には、布で拭き取って水を張った容器に保管してください。
19. 皮膚または髪に付いた場合、直ちに、汚染された衣類をすべて脱いでください。皮膚を流水かシャワーで洗ってください。
20. 吸入した場合：気分が悪い時は、医師に連絡してください。
21. 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移り、呼吸しやすい姿勢で休息させてください。

22. 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗ってください。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外してください。その後も洗浄を続けてください。
23. ばく露またはばく露の懸念がある場合：医師の診断/手当を受けてください。
24. 眼の刺激が続く場合：医師の診断/手当を受けてください。
25. 火災の場合：消火に適切な手段を使用してください。
26. 施設にて保管してください。
27. 直射日光や水濡れは厳禁です。
28. 容器はつり上げないでください。やむを得ずつり上げるときには、適切なつり具で、垂直に持ち上げ、落下に十分注意してください。(偏荷重になると取っ手が外れ、落下事故の危険があります)。
29. 塗料等の缶の積み重ねは3段までとしてください。
30. 日光から遮断し、換気の良い場所で保管してください。輸送中も50℃以上(スプレー缶の場合は40℃以上)の温度にばく露しないでください。
31. 内容物/容器を国/地方自治体の規則に従って産業廃棄物として廃棄してください。
32. 塗料、塗料容器、塗料具を廃棄する時には、産業廃棄物として処理してください。容器、塗料具などを洗浄した排水は、そのまま地面や排水溝に流すと環境に悪影響を及ぼすおそれがありますので、排水処理場などの施設に持ち込むか、産業廃棄物処理業者に処理を依頼してください。

※上記の表示は一例です。色相などにより、容器の表示とは異なる場合があります。

■詳細な内容、表示例以外の製品については、安全データシート(SDS)をご参照ください。

■本製品は日本国内での使用に限定し、輸出される場合は事前にご相談ください。

危険	  	危険有害性情報	引火性液体及び蒸気/強い眼刺激/吸入すると有害/生殖能又は胎児への悪影響のおそれ/臓器の障害のおそれ(単回ばく露)/長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ/水生生物に有害/長期継続的影響によって水生生物に毒性
----	---	---------	---

## 日本ペイント株式会社

東日本®:営業センター ☎03-5479-7509  
 中部:中部支店 ☎052-461-9758  
 近畿:近畿支店 ☎06-6455-9521  
 四国:四国支店 ☎0877-56-2346  
 中国:中国支店 ☎082-281-2180  
 九州:九州支店 ☎092-751-9861  
 ※北海道・東北・関東・北関東甲信越

<http://www.nipponpaint.co.jp/>

- 本カタログの内容については、予告なしに変更する場合がございますのであらかじめご了承ください。
- 本カタログ中の製品名・会社名は、日本ペイントホールディングス株式会社または日本ペイント株式会社、その他の会社、日本およびその他の国の登録商標または商標です。
- ©Copyright 2018 NIPPON PAINT Co.,Ltd. All rights reserved.

カタログ

NP-V117

MX180208T  
2018年2月現在